



議会図書室だより

令和5年度 No.2
 5.6.23(金)発行
 ◆編集・発行◆
 岩手県議会事務局
 議事調査課図書担当
 電話(019)629-6023

新着図書紹介



【書名】 **本屋、地元で生きる**
 【編著者】 栗澤 順一
 【出版社名】 KADOKAWA
 【出版年月】 2023年2月
 【請求記号】 024.067

「待ちの本屋」から「使ってもらおう本屋へ」。今なすべきことは何か。いずれ本屋は町から消えてしまうのか？訪れるお客様を待つだけの商売はギリ貧のご時世。全国区の名物書店の外商員が手掛けたのは「本とのタッチポイントを町中に多数作ること」だった。盛岡市「さわや書店」現役書店員栗澤順一氏の初著作。



【書名】 **さらば、男性政治**
 【編著者】 三浦 まり
 【出版社名】 岩波書店
 【出版年月】 2023年1月
 【請求記号】 312.1

男性政治とは、男性だけで営まれ、男性だけが迎え入れられ、それを当然だと感じ、たまに女性の参入が認められても対等には扱われない政治である。ジェンダー平等な社会を目指す推進力が生まれているが、男性政治の最後の砦、永田町がその流れを阻んでいる。こうした日本の現実を超えて、女性も、男性も、マイノリティも、誰もが生きやすい社会への道を探る。



【書名】 **消費社会を問いなおす**
 【編著者】 貞包 英之
 【出版社名】 筑摩書房
 【出版年月】 2023年1月
 【請求記号】 361.5

消費社会がもたらしたのは「豊かさ」ばかりでなく、深刻な格差や環境問題もあった。一方で、消費社会はその根本において個人の自由かつ多様な生き方を実現し、今も多くの人々を魅了してやまない。大量消費の限界に向き合いつつ、消費社会が私たちにもたらした「自由」の意味をあらためて問いなおし、その可能性について、ベーシックインカムをはじめとする政策提言も視野に検討する。



【書名】 **<マイノリティ>の政策実現戦略**
 SNSと「同性パートナーシップ制度」
 【編著者】 横尾 俊成
 【出版社名】 新曜社
 【出版年月】 2023年1月
 【請求記号】 324.62

当事者たちによるSNSでの意見表明がどのようにして、行政、一般の人々等を巻き込み、全国へと伝播し、同性パートナーシップ政策を成立させたのか。詳細な経緯記録とその分析をもとに、多数決により常に敗北するマイノリティの展望と希望に繋ぐ。



【書名】 **これからの高齢者医療・介護を考える**
 【編著者】 土屋 敦
 【出版社名】 幻冬舎メディアコンサルティング
 【出版年月】 2022年12月
 【請求記号】 369.26

超高齢社会で危機的状況にある日本医療。医療・介護業界が今取り組むべき課題とその解決策とは。かかりつけ医と病院の連携不足、医療と介護の複雑な役割分担、不足する医療・介護従事者。医療法人社団の理事長として地域医療に携わる著者が、高齢者が最期まで幸せに人生を全うするための医療・介護体制のあり方を語る。



【書名】 **教育が変われば、社会が変わる**
 【編著者】 崎谷 実穂
 【出版社名】 KADOKAWA
 【出版年月】 2023年3月
 【請求記号】 370.6

三菱みらい育成財団の取り組みや調査から見てきた、日本の教育の現状・課題を整理し、新しい教育の在り方を紹介する1冊。なぜ、三菱グループが150年の歴史の中で初めて教育に助成することになったのか。なぜ、15歳から20歳までの世代にフォーカスをあてる必要があるのか。取り組みの実態と展望を明らかにしながら、日本の教育を変えるために、企業・教育関係者・保護者ができること、すべきことを伝える。



【書名】

フェムテック
女性の健康課題を解決するテクノロジー

【編著者】

吉岡 範人

【出版社名】

幻冬舎メディアコンサルティング

【出版年月】

2023年3月

【請求記号】

495.3

【内容】

月経・妊娠・更年期……女性のヘルスケアをテクノロジーの力でサポート。市場が拡大し続ける「フェムテック」が社会に果たす役割とは。産婦人科の専門医として女性の健康課題を解決してきた著者が、フェムテックに秘められたビジネスチャンスを明かす。



感染症危機管理と自治体
新型コロナから考えるこれからの公共政策

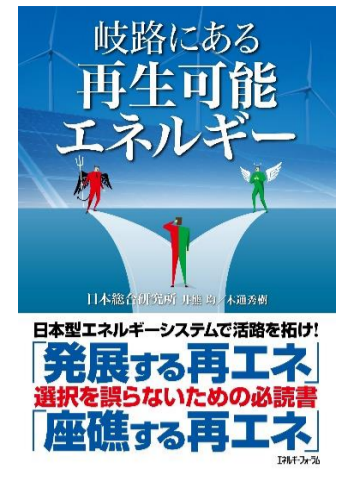
中邨 章

ぎょうせい

2023年3月

498.6

コロナ禍の経験を今後の自治体運営に活かすために、いま考えておきたい これからの感染症対策。「国」「自治体」「住民」3つの視点から新型コロナへの対応と課題を分析。これからの自治体に求められる「感染症危機管理」を検討する。



岐路にある再生可能エネルギー

井熊 均、木通 秀樹
エネルギーフォーラム

2023年3月

501.6

日本型エネルギーシステムで活路を拓け！「発展する再エネ」「座礁する再エネ」選択を誤らないための必読書。日本が取るべきエネルギー政策を「エネルギー政策の優先順位」、「再生可能エネルギーのリスク」、「日本独自の再生可能エネルギー政策」の三つの観点から述べている。



【書名】

**議員に役立つ
地方創生アイデアブック**

【編著者】

牧瀬 稔

【出版社名】

中央文化社

【出版年月】

2022年11月

【請求記号】

601.1

【内容】

本書では、大都市一極集中から地方への関心が高まっている現在において、Iターン、Uターン人口をいかに獲得し、自分達の「まち」の魅力度をアップするためのアイデア・戦略を、成功・失敗事例を検証しながら具体的に解説する。地方創生は議会・議員にとって最重要課題であり、自治体の職員も活用できる。



森林で日本は蘇る
林業の瓦解を食い止めよ

白井 裕子

新潮社

2021年6月

651.1

日本の森林は多様性、豊かさともに世界がうらやむような資源である。しかし、国はその活かし方を理解できていない。全国一律の補助金でコントロールする発想、素晴らしい伝統木造をないがしろにする制度、合理性に欠けるバイオマス発電推進、そして国民が知らぬ間に導入される新税……。これでは宝の持ち腐れが進む一方ではないだろうか。国内外に足を運び、考え続けてきた研究者だからこそ書ける切実なメッセージ。



地図から消えるローカル線
未来の地域インフラをつくる

新谷 幸太郎

日経BP

2022年11月

686.21

本書は、客観的な数字を踏まえた野村総合研究所の分析をベースに、どのローカル線を残すべきなのか、廃止する場合はどのような代替手段があるのか大胆に提示。困難な状況を直視し、利用者の利便性と効率性に配慮した新しいモビリティサービスによる代替案、さらには地域の生活インフラまでを視野に入れた持続可能な将来像を具体的に描く。

◆◇図書室からのお知らせ◆◇

図書選定会議により令和5年6月に購入した図書は76冊です。

新着図書コーナーに配架しておりますので、ご活用ください。(別紙図書購入一覧参照)